

# 弥生時代から古墳時代のマツリ

暮らしの中には、たくさんの節目があり、いろいろなマツリが行われます。その中には、大切な家族とのお別れもあります。ここでは、亡くなった人を埋葬するときに使った土器を中心に紹介します。



パズルのように組立てながら復元・修理した土器。

方形周溝墓出土土器 十五所遺跡



方形周溝墓のこの場所に壺がありました。

方形周溝墓 金の尾遺跡



壺が発見された状態



## 弥生時代のお墓

山梨では方形周溝墓・土坑墓・再葬墓・土器棺墓・土偶形容器などのお墓がつけられました。

方形周溝墓は山梨県で一番多く発見されているお墓で、古墳時代までつくれます。遺体を埋葬する場所の周りに、溝を四角に掘り、その内側に土を盛って造ります。埋葬した場所は、後世の開墾などによって削られ、ほとんど残っていません。



穴を掘って、遺体を埋葬しました。



方形周溝墓出土土器 十五所遺跡



円形低墳丘墓出土土器 岩清水遺跡



円形低墳丘墓 岩清水遺跡



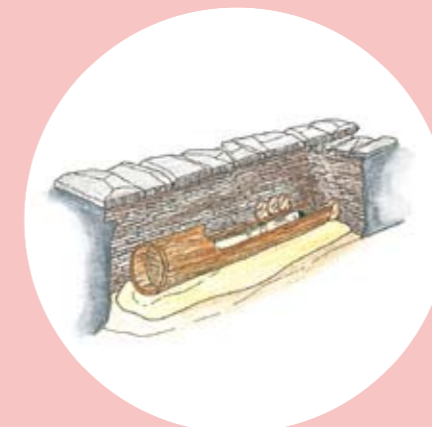
古墳出土土器 平林2号墳 (県指定文化財)

## 古墳時代のお墓

弥生時代から続く、方形周溝墓のような土を低く積み上げる低墳丘墓と、土を高く積み上げて造る古墳というお墓が造られます。低墳丘墓には、円形と方形があり、古墳には、前方後方墳・前方後円墳・帆立貝式古墳・円墳・方墳・八角墳など色々な形があります。



## 古墳の埋葬施設



竪穴式石室



横穴式石室

## はじきすえき 土師器と須恵器

古墳時代には、土師器と須恵器という焼き物があります。土師器は野焼きなどの伝統的な技法で焼かれ、須恵器は大陸から伝わった窯で焼かれます。土師器は褐色で、須恵器は灰色のイメージです。



岩清水遺跡からは、須恵器という須恵器も出土しています。



須恵器を真似て作った土師器の跡です。

二之宮遺跡